

「おむつのサブスク」実施状況をお知らせします

－ 利便性の向上や負担軽減に繋がったという声が寄せられています －

燕市は、「おむつ定額制サービス（サブスク）」を、市内の公立保育園・こども園で、2カ月間のお試し期間を経て、12月1日から本格導入しました。サービスは、100名以上の保護者からご利用いただいております。保護者からは「名前の記入や持参の手間がなくなった」「お試し期間中に子どもの肌に合うか試せて良かった」といった感想や、保育士からは「在庫確認などの負担が軽減された」といった感想が寄せられています。引き続き、新年度の入園に向けて、当該制度の周知を図ってまいります。

【おむつの定額制サービス（サブスク）実施状況】

1. 利用人数：市内公立保育園・こども園に通う園児の保護者 103名

2. 保護者の声：

登録不要で試すことができ、子どもの肌に合うか試せたのが良かったです。

家で使っているおむつメーカーとは違うけど、かぶれもなくて安心しました。

名前の記入が毎週の作業になっていたのですが、その手間から解放されました！

3. 保育士の声：

在庫確認や保護者への連絡などの手間がなくなり、負担軽減になっています。



【参考：おむつの定額制サービス（サブスク）概要】

1. 導入施設：市内の公立保育園、こども園 13 施設

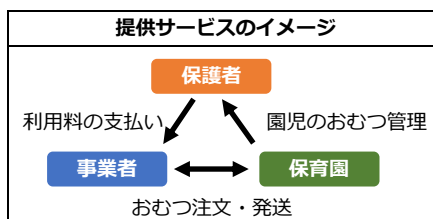
2. 料金プラン：税込 2,290 円/月

3. サービス名：おむつカンパニー

(実施事業者…(株)ブリッジウェル)

4. 使用おむつ：エリエール「グリーン」(大王製紙(株))

5. 利用者：導入施設に通う園児の保護者（希望者のみ）



本件についてのお問い合わせ先
こども政策部 こども未来課：大坂
電話：0256-77-8222（直通）